

エレホン

# アルカードP防錆ペースト

アルカードP防錆ペーストはセメント系粉体に亜硝酸リチウム及びエポキシ・アクリル系エマルジョンを配合した鉄筋防錆材です。亜硝酸イオンによる化学的作用と、エポキシ・アクリル系エマルジョンの成膜による物理的作用により優れた鉄筋防錆効果を発揮します。

## 特長

- ▶ 亜硝酸イオンが鉄筋の腐食を抑制します。
- ▶ エポキシ・アクリル系エマルジョンの成膜が、気体の透過や液体の浸透を抑制する物理的防錆効果をもつため、長期に渡り鉄筋の腐食を抑制します。
- ▶ エポキシ・アクリル系エマルジョンが鉄筋やコンクリートとの付着性を高めます。
- ▶ NEXCO鉄筋防錆材品質規格に適合しています。

## 用途

- コンクリート構造物の鉄筋防錆(ポリマーセメント系)

## 配合及び材料使用量

施工方法	粉体	AP混和液		水	積算比重	m <sup>2</sup> 使用量
		主剤	硬化剤			
ハケ塗り	10kg	3kg	1.5kg	0~0.3kg	1.65	1.65kg
吹きつけ	10kg	3kg	1.5kg	0.2~0.5kg	1.55	1.55kg

- ・主剤及び硬化剤を先に攪拌し、粉体を加えさらに攪拌して下さい。
- ・低温時にはAP混和液の粘度が高くなりますので、規定内の水量で作業性を調整して下さい。
- ・攪拌には高速攪拌機を使用して下さい。

## 施工要領

- ・鉄筋をケレンする。
- ・配合したアルカードP防錆ペーストをハケで鉄筋に塗布する。  
(塗布量1.65kg ; 塗り厚約1mm)
- ・コンクリート面にアルカードP防錆ペーストを塗る場合は、AP混和液(配合 主剤：硬化剤=2：1)でプライマー処理を行う。  
(AP混和液塗布量150g/m<sup>2</sup>)
- ・硬化後、断面修復材を塗りつける。  
(プライマーは断面修復材の施工仕様に準じて行って下さい)

## ● 荷姿(14.5kgセット)

- ・粉体 10kg
- ・主剤 3kg
- ・硬化剤 1.5kg



## 塩水噴霧10日後



上：アルカードP防錆ペースト塗布  
中：ポリマーセメントペースト塗布  
下：無塗布

## 性能

●東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領 鉄筋防錆材の性能照査項目 (試験実施機関:(財)日本塗料検査協会)

試験項目	基準値	結果
防せい性試験	処理部 防せい率 50%以上	98%
	未処理部 防せい率 -10%以上	24%
鉄筋に対する付着強さ	7.8N/mm <sup>2</sup> 以上	9.7N/mm <sup>2</sup>
耐アルカリ性	塗膜に異常を認めないこと	塗膜に異常を認めない

●コンクリートとの付着力(試験方法:建研式)

材 齢	接着強度(N/mm <sup>2</sup> )	
	湿潤面	乾燥面
3日	2.0	2.1
28日	2.6	2.6

●透水試験(試験方法:JISA1404)

試験水圧・時間	透水量(g)	
	無塗布モルタル	塗布モルタル
0.3MPa×1時間	82.7	0.5

無塗布モルタル:普通モルタル(S/C=2)

塗布モルタル:普通モルタルにアルカードP防錆ペーストを1mm塗布

注)上記は当社実験室で試験を行った結果であり、品質保証値ではありません。

## ● 使用上の注意

- ・AP混和液には亜硝酸リチウムが配合されています。亜硝酸リチウムはPH6以下で不安定になり有害なNOxが発生しますので酸性物質との接触は避けて下さい。
- ・混練に水が必要な場合は、飲料水または清浄水を使用して下さい。
- ・混練材料は30分以内に使いきって下さい。
- ・セメントが配合されているため水と接触すると強アルカリ性を呈します。取り扱い時には適切な保護具を着用して下さい。
- ・保管はセメントと同様に、水や湿気を避けて下さい。又、混和液は直射日光を避け、5～35℃の場所に保管して下さい。
- ・製品安全データシート(MSDS)をお読みの上、ご使用下さい。

## ● お願い

AP混和液硬化剤は、誤飲事故防止のため薄緑色に着色されていますが、硬化剤に含まれている亜硝酸リチウムが経過とともに徐々に退色し、淡黄色に変化することがあります。硬化剤としての性能には影響ございませんのでそのままご使用下さい。

## ● 本資料について

- ・本資料の技術情報は、当社の試験・研究に基づいたもので、信頼しうる情報と考えられます。しかし、記載の諸性能および特性などは、施工条件などにより本資料と異なる結果を生じることがあります。
- ・本資料の記載事項は予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

代理店



特殊セメントの分野を大きくリードする

**エレホン・化成工業株式会社**  
EREWHON

<http://www.erewhon.co.jp/>

●本社・工場	〒870-0141	大分県大分市三川新町1-2-23	TEL (097) 552-2251	FAX (097) 552-2213
●いわき工場	〒979-3112	福島県いわき市小川町上平字中平30-3	TEL (0246) 83-2600	FAX (0246) 83-2677
●大阪支店	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町2-12-50	TEL (06) 6388-6585	FAX (06) 6388-6561
●福岡支店	〒814-0151	福岡県福岡市城南区堤1-9-10	TEL (092) 874-6990	FAX (092) 862-6398
●関東・東支店	〒340-0055	埼玉県草加市清門町2-4-8-3	TEL (048) 951-1987	FAX (048) 951-1988
●仙台支店	〒984-0012	宮城県仙台市若林区六丁の目中町6-2	TEL (022) 287-7221	FAX (022) 287-7222
●名古屋支店	〒463-0048	愛知県名古屋市守山区小幡南3-5-21	TEL (052) 758-1889	FAX (052) 758-1890
●札幌営業所	〒007-0805	北海道札幌市東区東苗穂5条3-2-32	TEL (011) 786-6051	FAX (011) 786-6052
●盛岡営業所	〒020-0838	岩手県盛岡市津志田中央3-6-11	TEL (019) 681-9531	FAX (019) 681-9532
●新潟営業所	〒950-0925	新潟県新潟市中央区弁天橋通3-1-31	TEL (025) 286-6260	FAX (025) 286-6263
●関東・北営業所	〒320-0056	栃木県宇都宮市戸祭2-5-5	TEL (028) 680-6313	FAX (028) 680-6323
●関東・西営業所	〒224-0064	神奈川県横浜市都筑区平台19-24	TEL (045) 306-6200	FAX (045) 949-2015
●北陸営業所	〒920-0027	石川県金沢市駅西新町2-11-25	TEL (076) 204-9417	FAX (076) 204-9418
●神戸営業所	〒652-0032	兵庫県神戸市兵庫区荒田町3-7-5-1	TEL (078) 599-6630	FAX (078) 599-6631
●広島営業所	〒739-1731	広島県広島市安佐北区落合2-41-22	TEL (082) 841-2350	FAX (082) 841-2360
●北九州営業所	〒807-0801	福岡県北九州市八幡西区本城1-19-1	TEL (093) 616-8470	FAX (093) 616-8471
●熊本営業所	〒861-8045	熊本県熊本市東区小山2-14-47	TEL 050-3399-7419	FAX (096) 388-6227
●鹿児島営業所	〒890-0082	鹿児島県鹿児島市紫原1-5-1-25	TEL (099) 284-0533	FAX (099) 284-0535
●㈱エレホン・技研本社	〒781-0270	高知県高知市長浜1-9-3	TEL (088) 805-2332	FAX (088) 841-2322
●㈱エレホン・技研松山営業所	〒791-8042	愛媛県松山市南吉田町1408-1	TEL (089) 974-8225	FAX (089) 974-8230